

2012年1月作成
半導体・FPD製造装置

需要予測

(2011年度～2013年度)

2012年1月5日

SEAJ

社団法人日本半導体製造装置協会

予測の概要

この予測は、半導体製造装置及び FPD 製造装置の需要動向に関して、社団法人日本半導体製造装置協会(略称 SEAJ、会長 大林 秀仁)の半導体調査統計専門委員会及び FPD 調査統計専門委員会による需要予測と SEAJ 理事・監事会社 18 社による市場規模動向調査結果を総合的に議論・判断し、SEAJ の総意としてまとめた結果である。

半導体製造装置については、欧州の財政危機に端を発した世界景気の低迷により、2011 年後半から設備投資を延期する動きが出ている。2011 年度の日本製装置販売高は 5.9%減の 1 兆 1,682 億円、2012 年度も 3.8%減と 2 年連続のマイナス成長を予測した。2012 年後半から成長局面に転じ、2013 年度は 20.0%増の 1 兆 3,486 億円と 2010 年度を超えるレベルに回復すると予測した。

FPD 製造装置については、2011 年度は高精細・中小型パネルや有機 EL の投資に支えられているものの TV 向けを中心とした大型パネル用の設備投資が先送りされており、2011 年度の販売高は 18.0%減の 3,150 億円、2012 年度も 36.5%減と 2 年連続の大幅なマイナス成長を予測した。しかし、2013 年度は中国での新規 TV ラインへの大型投資等により 50.0%増の 3,000 億円で回復すると予測した。

- (1)予測期間 2011年度～2013年度の3年間
(2)予測項目 半導体製造装置の「日本製装置」及び「日本市場」販売高
FPD製造装置の「日本製装置」販売高

(3)予測の背景

(半導体産業)

IMF の 9 月発表によると、2011 年の世界経済成長率は 4.0%増に止まり、2010 年の力強い回復から大きく減速する見込みである。欧州の財政危機等による下振れリスクはあるが 2012 年後半から回復し、2012 年を 4.0%増、2013 年を 4.5%増と予測している。

電子機器市場は、これまで成長を牽引した PC、1G/2G 携帯や、TV などの民生機器に減速感がみられるが、スマートフォンやタブレット端末、ウルトラブック、SSD などの高機能アプリケーションの展開により市場が牽引され、緩やかな成長を維持すると期待されている。

WSTS の 2011 年秋季予測によると、2011 年の世界半導体市場規模は春季予測から下方修正され 1.3%増に止まるが、過去最大の 3,023 億ドルに達する見込みである。2012 年を 2.6%増、2013 年を 5.8%増と予測している。

2011 年度の半導体メーカーの業績は一部を除き横這いか僅かなマイナス成長と見込ま

れている。急回復してきたファウンドリの業績にも一部調整局面が見られる。DRAMは需給バランスの悪化から平均単価が歴史的な低水準に留まり大幅な業績不振を招いている。そのような状況の中で、堅調な成長が期待できるスマートフォン、タブレット端末、SSD、産業向け等の各分野では次世代のデバイスに向けた準備が進められている。

(FPD産業)

大型パネル用TV市場は、過剰在庫により2010年後半からパネル価格は著しく低迷し、パネルメーカーの収益は著しく悪化している。一方、スマートフォンやタブレット端末の躍進で高精細・中小型パネルや有機ELは高成長が続くものと見込まれている。特に有機ELの生産は韓国のみでなく、台湾、中国でも計画されており、大型TVへの量産展開が期待されている。

CRT TVの置換え需要減少による大型パネル市況悪化の長期化と東アジア地区の製造装置メーカーの台頭により、FPDパネル製造装置産業を取り巻く環境は益々厳しくなることが懸念される。

(4)予測結果

【半導体／FPD製造装置・日本製装置販売高予測】

2011年度は半導体・FPD製造装置ともに落ち込み、8.8%減の1兆4,832億円となる見込みである。2012年度は、半導体製造装置以上にFPD製造装置の低迷が激しく、全体では10.7%減の1兆3,238億円と予測した。2013年度は24.5%増の1兆6,486億円と急峻な回復を予測した。

【半導体製造装置・日本製装置販売高予測】

2011年度は5.9%減の1兆1,682億円となる見込みである。2012年度は3.8%減の1兆1,238億円と、2年連続のマイナス成長になると予測した。2013年度は一転して成長局面に転じ20.0%増の1兆3,486億円と予測した。

【半導体製造装置・日本市場販売高予測】

2011年度は7.2%増の4,462億円となる見込みである。2012年度は17.4%減の3,684億円と予測した。2013年度は投資の再開によりプラス成長に転じ10.0%増の4,053億円と予測した。

【FPD製造装置・日本製装置販売高予測】

2011年度は18.0%減の3,150億円となる見込みである。2012年度は2年連続の2桁の大幅なマイナス成長となる36.5%減の2,000億円と予測した。2013年度は中国での大型パネル向け新規投資等に支えられ、50.0%増の3,000億円と予測した。

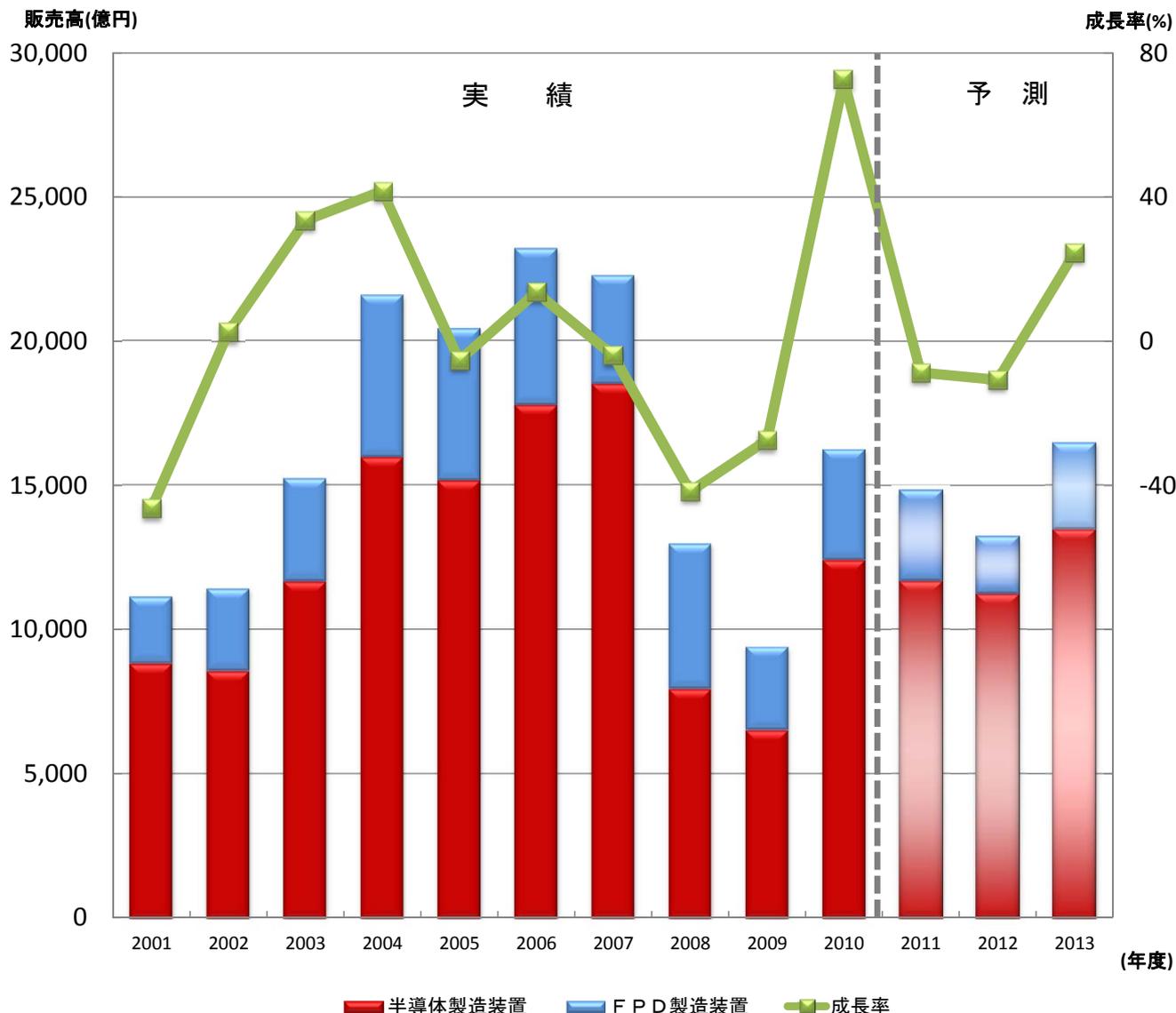
以上

2012年1月 半導体及びFPD製造装置 需要予測

■ 1. 半導体及びFPD製造装置 全装置予測

【日本製装置販売高予測】

* 「日本製装置販売高」とは、日系企業（海外拠点を含む）の国内及び海外への販売高です。



(CAGR : 2010年—2013年)

年度	実績										予測			CAGR
	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	
半導体製造装置	8,834	8,575	11,671	15,981	15,169	17,778	18,510	7,954	6,528	12,415	11,682	11,238	13,486	0.5%
FPD製造装置	2,306	2,847	3,575	5,614	5,272	5,429	3,761	5,031	2,887	3,840	3,150	2,000	3,000	
合計(億円)	11,140	11,422	15,246	21,596	20,441	23,206	22,271	12,985	9,415	16,255	14,832	13,238	16,486	
前年比成長率 (%)	-46.4	2.5	33.5	41.6	-5.3	13.5	-4.0	-41.7	-27.5	72.7	-8.8	-10.7	24.5	

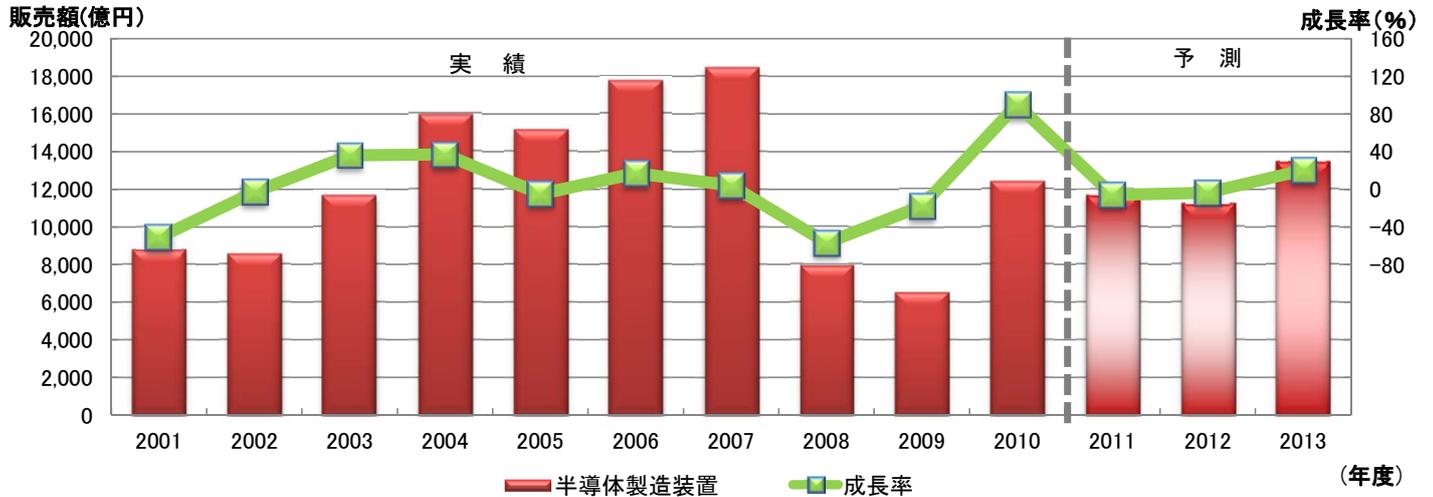
* 当協会の許可なく、この報告書を転載又は複写すること、公表または公表を補助することを禁止します。

2012年1月 半導体及びFPD製造装置 需要予測

■2. 半導体製造装置

【日本製装置販売高予測】

* 「日本製装置販売高」とは、日系企業（海外拠点を含む）の国内及び海外への販売高です。

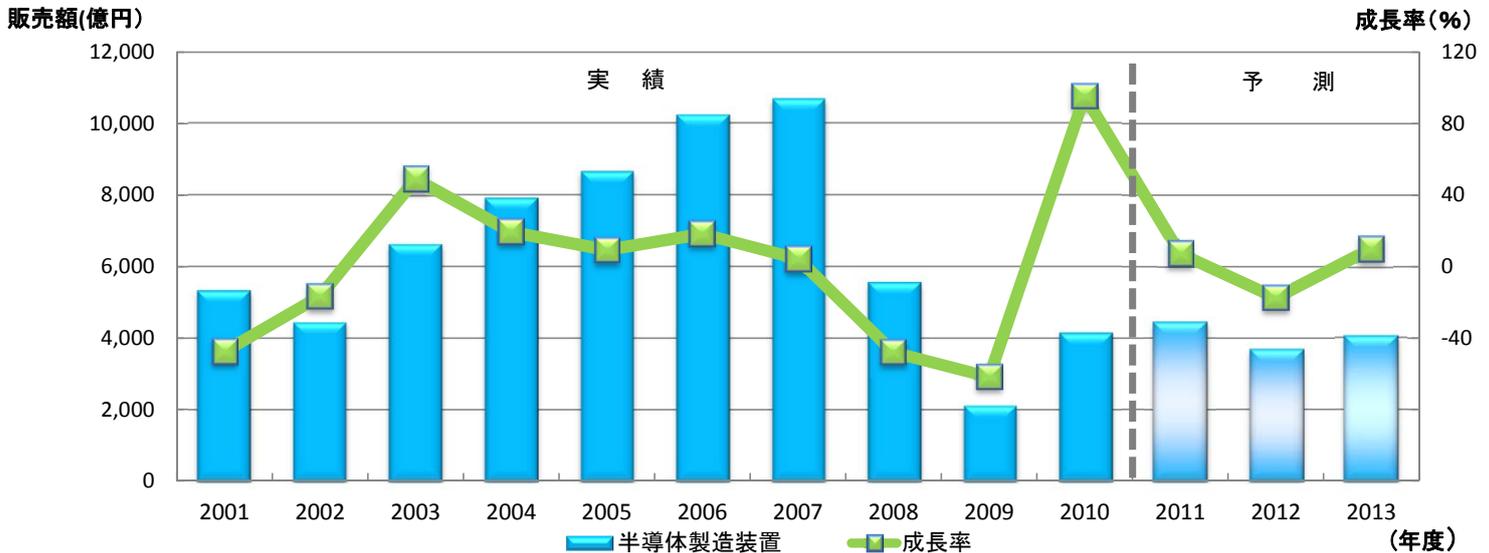


(CAGR : 2010年-2013年)

年度	実績										予測			CAGR
	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	
合計(億円)	8,834	8,575	11,671	15,981	15,169	17,778	18,510	7,954	6,528	12,415	11,682	11,238	13,486	2.8%
前年比成長率(%)	-51.0	-2.9	36.1	36.9	-5.1	17.2	4.1	-57.0	-17.9	90.2	-5.9	-3.8	20.0	

【日本市場販売高予測】

* 「日本市場販売高」とは、国内向日系企業及び国内向外資系企業製装置の販売高です。



(CAGR : 2010年-2013年)

年度	実績										予測			CAGR
	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	
合計(億円)	5,338	4,452	6,634	7,918	8,658	10,241	10,694	5,567	2,130	4,162	4,462	3,684	4,053	-0.9%
前年比成長率(%)	-47.4	-16.6	49.0	19.4	9.3	18.3	4.4	-47.9	-61.7	95.4	7.2	-17.4	10.0	

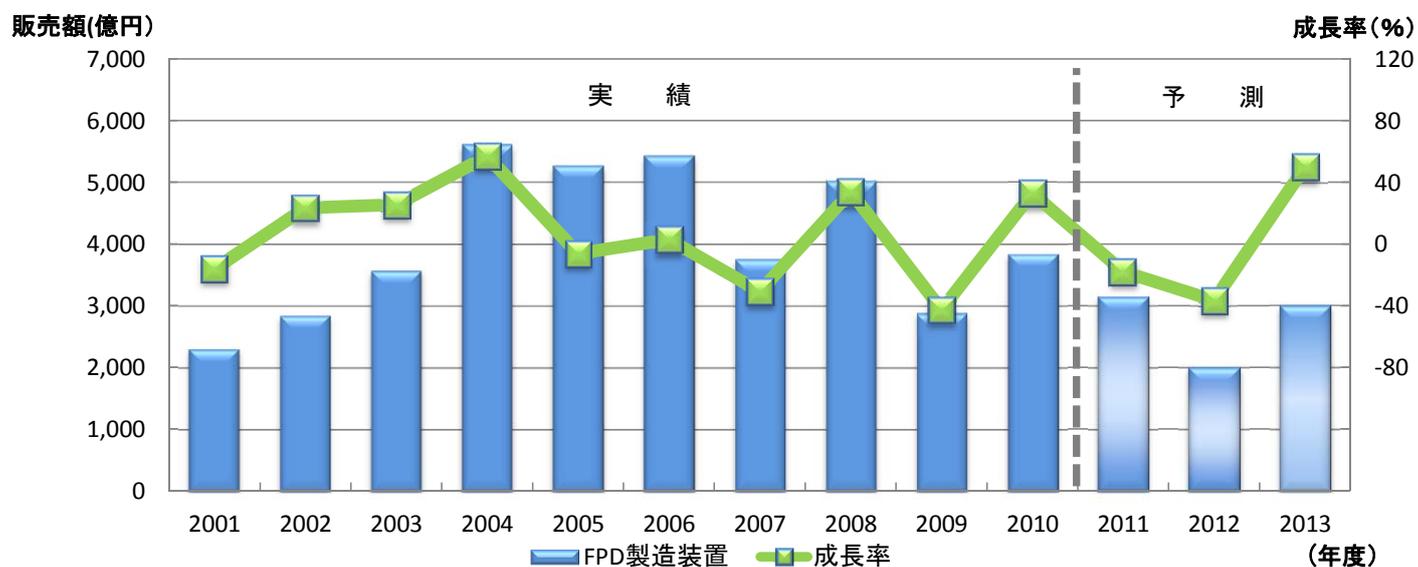
* 当協会の許可なく、この報告書を転載又は複製すること、公表または公表を補助することを禁止します。

2012年1月 半導体及びFPD製造装置 需要予測

■3. FPD製造装置

【日本製装置販売高予測】

* 「日本製装置販売高」とは、日系企業（海外拠点を含む）の国内及び海外への販売高です。



(CAGR : 2010年-2013年)

年 度	実 績										予 測			CAGR
	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	
合計(億円)	2,306	2,847	3,575	5,614	5,272	5,429	3,761	5,031	2,887	3,840	3,150	2,000	3,000	
前年比成長率(%)	-16.0	23.5	25.6	57.1	-6.1	3.0	-30.7	33.8	-42.6	33.0	-18.0	-36.5	50.0	-7.9%

* 当協会の許可なく、この報告書を転載又は複製すること、公表または公表を補助することを禁止します。